

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	西淀川スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	H O S 株式会社
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		93.3%
達成率		116.6%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	96.4%	99.8%	-3.4%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

令和6年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	22,095,656	10,129,530	1,370,656	損失補填収入
	計画	20,725,000	9,448,780		
利用料金収入	実績	1,428,320	2,733,280	-944,680	工事休館による減額
	計画	2,373,000	2,670,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	12,433,344	16,788,324	973,344	教室事業定員枠増設に伴う増収
	計画	11,460,000	7,940,000		
合計	実績	35,957,320	29,651,134	1,399,320	
	計画	34,558,000	20,058,780		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	11,285,095	11,558,559	-3,864,905	作業効率化により費用削減・アルバイト配置を社員間でカバーし削減
	計画	15,150,000	7,480,000		
物件費	実績	7,353,591	9,010,336	-5,426,409	本社包括契約などの単価価格の減額（水光熱費）
	計画	12,780,000	6,090,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	8,044,499	12,050,933	1,416,499	作業効率化により費用削減 講師料削減
	計画	6,628,000	5,420,000		
合計	実績	26,683,185	32,619,828	-7,874,815	
	計画	34,558,000	18,990,000		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	116.6%	A	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・消耗品や備品購入の際は、相見積で経費削減 ・水光熱費の使用量コントロール ・体育場照明の間引き（照度は維持） ・未使用更衣室の照明・空調オフ	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

5 利用者ニーズ・満足度等

- ・建物は古いが中はきれいに維持されているとのお褒めのお言葉は相変わらず頂戴した。
- ・シューズ履き替えをロビー前に戻した結果、体育場への土埃等の流入が軽減されている。
- ・地域性の高い施設であるため、スタッフの接客力強化を日頃から徹底。
- ・教室事業案内プリントを自由に選べるよう、館内へ設置。
- ・教室事業のアンケートを実施し、結果を従業員間で共有し、今後の教室事業への参考にする。
- ・抽選申込み可能枠を掲示して、申し込み受付待ちの時間を短縮させる。
- ・トイレを改装して欲しいとのご要望がありました。
現状では、空調に関する要望が減少した分、トイレに関するご要望が集中しています。
- ・バリアフリーにして欲しいとのご要望ありました。
具体的な内容として、エスカレーター・エレベーターを設置して欲しい旨のご要望です。

6 外部専門家意見

収入について、工事休館により利用料収入が計画を下回っているが、自主事業収入を増加させることでカバーしている点が評価できる。さらには、支出において、人件費や光熱水費が高騰するなか人件費は作業効率化などにより削減させ、また光熱水費も減少させており経営努力を感じることができ大いに評価できる。施設の稼働率や利用者満足度は高い水準を維持しており利用者に対するサービス向上の取り組みの成果であると思われる。

令和6年度から指定管理者が変更となっているため、前指定管理者による自主事業の価格の維持や、新規事業も見送っていたようであるが、そのような中でも収支は黒字へと転換しておりその点についても評価できる。

次年度は、新規事業の実施などにより新規顧客の獲得につなげ、更なる施設の魅力向上に期待する。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B	
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	阿倍野スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	HOS株式会社
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		78.0%
達成率		97.5%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.0%	98.9%	0.1%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.7%	97.6%	2.1%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.6%	84.6%	15.0%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.6%	83.4%	16.2%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	78.6%	89.8%	-11.2%

令和6年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	10,712,000	15,269,123	0	
	計画	10,712,000	11,252,000		
利用料金収入	実績	11,020,280	11,233,030	-4,246,720	利用機会減数による減収
	計画	15,267,000	14,143,090		
その他収入 (自主事業収入)	実績	24,104,125	26,607,771	2,038,125	教室事業定員枠増設に伴う増収
	計画	22,066,000	13,184,306		
合計	実績	45,836,405	53,109,924	-2,208,595	
	計画	48,045,000	38,579,396		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	15,973,427	16,332,389	-3,019,573	作業効率化により費用削減・アルバイト配置を社員間でカバーし削減
	計画	18,993,000	10,020,960		
物件費	実績	18,842,692	15,830,482	-963,308	本社包括契約などの単価価格の減額（水光熱費）
	計画	19,806,000	19,605,437		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	14,791,040	19,463,746	5,545,040	教室事業好調に伴う費用増加
	計画	9,246,000	8,953,000		
合計	実績	49,607,159	51,626,617	1,562,159	
	計画	48,045,000	38,579,397		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	97.5%	B	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・消耗品や備品は、販売額を比較した上で購入		
・水光熱の使用量コントロール	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

- 施設ホームページについてご指摘・ご意見があった場合は即時修正・更新を実施し、閲覧時に満足いただけるよう努めた。
- 外国人利用者さまに向けて英語・中国語の館内案内・注意事項を掲示後、混乱なくスムーズな運営を実施。
- 教室事業のアンケートを実施し、結果を従業員間で共有し今後の教室事業への参考とする。
- 実施教室別の案内をインフォメーションボードへ分かりやすい表現に加工し掲示。

令和6年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

成果指標である利用者満足度が目標値を下回っている点について、よく検証し次年度以降は目標が達成できるよう取り組んでもらいたい。利用料収入も計画を大きく下回っているため、併せて検証されたい。教室事業定員枠増設に伴い自主事業収入が計画を上回っている一方、支出が教室の講師費用の増加により計画を大きく上回り、結果として収支が赤字となっていることについてはいかがなものか。民間事業者の強みであるコスト管理や事業の効率化による収益性の向上やサービスの質の向上につなげていただきたい。令和6年度から指定管理者が変更となったためこれまでの運営を引き継ぐことも理解できるため、次年度は新たな取り組みによりより良い施設運営に期待する。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B	
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	HOS住吉スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	HOS株式会社
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		82.9%
達成率		103.6%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	90.0%	98.6%	-8.6%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	88.1%	92.8%	-4.7%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	71.8%	88.9%	-17.1%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	20.3%	14.9%	5.4%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

令和6年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異 (実績 - 計画)	主な要因
業務代行料	実績	54,244,000	62,714,575	1,507,000	修繕費精算金計上
	計画	52,737,000	50,318,000		
利用料金収入	実績	13,602,640	3,426,930	-2,786,360	利用機会減数による減収
	計画	16,389,000	10,607,760		
その他収入 (自主事業収入)	実績	18,707,722	29,394,887	-9,000,278	計画との自主事業枠、価格単価の乖離。 ※前管理者の事業維持のため
	計画	27,708,000	19,222,607		
合計	実績	86,554,362	95,536,392	-10,279,638	
	計画	96,834,000	80,148,367		

支出		当年度	前年度	差異 (実績 - 計画)	主な要因
人件費	実績	16,540,841	20,579,426	-2,065,159	作業効率化により費用削減・ アルバイト配置を社員間でカバーし削減
	計画	18,606,000	25,347,637		
物件費	実績	66,255,420	68,629,290	1,659,420	公募時に見込んでいない管理費が発生
	計画	64,596,000	46,910,025		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	5,539,750	6,982,278	-8,092,250	事業枠数の減による経費の減
	計画	13,632,000	7,340,705		
合計	実績	88,336,011	96,190,994	-8,497,989	
	計画	96,834,000	79,598,367		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	103.6%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
1.水光熱費 ・状況を見ながら不要エリア都度消灯 ・強制シャワーの水量調整 ・各シャワーブースの水量調節（水量24.7%削減） ・翌日の天候（気温）を確認し、空調のON/OFF時間帯を指示 ・外気温と室温を確認し空調電源ON・OFFを実施 ・体育館定期清掃時、カーテン開閉実施 ・施設管理担当との定期打合せにて無駄な箇所が無いか確認 ・節電に対する職員意識醸成活動の実施（見える化） ・全エリアに節水バルブを設置し、適切な水量を維持しているか定期点検を実施しています。	B	
2.消耗品費 ・消耗品や備品は、販売額を比較した上で購入		
3.人件費 ・研修時は複数名で行い、実施回数を減らす。 ・動画研修も活用し、研修担当の時間を減らす。 ・トレーニング室は時間帯に応じて配置人数を変更し、人員過剰にならないように対応。 ・事務業務の効率化、セクション配置とシフト作成の工夫による無駄な人員削減		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

- ・自主事業教室の案内を各教室ごとに作成・掲示。人目に触れる形で施設内で開催内容が分かるように実施。
 - ・優先利用の打ち合わせでは、利用団体様の要望を極力取り入れるスタンスを取りいれ、ご満悦の声をいただいた。
 - ・利用日前日にプログラム等の大会備品の預かり、施設南西部の扉の開放許可を行い、荷物の搬出入が行いやすくなつたと喜びの声を頂戴いたいた。
 - ・初めて利用される団体様には、同じ種目や規模の場合に「このように利用されました」「ここに受付スペースを設けた方が良い」といった提案を施設側から提案し、ご満足いただいた。
 - ・施設入口に開館・利用時間のサイン、当日施設予約されている種目・時間帯・場所を一覧で分かるように掲示。
 - ・トレーニングマシンが完全リニューアルとなり、利用者からご満悦のお声を頂戴いただいた。
 - ・第1体育場2階で中学生がたむろしているケースが続いたため、警察へ相談。
- 警察から地元中学校へ連絡をいただき、中学校とも連携を取り注意喚起・対応する体制を構築しました。

6 外部専門家意見

施設の利用状況が減少傾向にあるため、対策が必要ではないか。特に多目的室2は利用率が10%台であるため利用率の向上に向けて取り組みを実施していただきたい。収支については、収入が計画を下回っているが、支出も計画を下回ったものの経費削減により赤字幅の圧縮に努めていることが伺える。しかしながら、赤字となっている点についてはしっかりと分析を行い、施設の効率的な運用と業務の効率化といった工夫で収益を改善してほしい。前指定管理者からの引継ぎにより新たな事業を実施することができないため、次年度は施設の魅力向上に資する取り組みに期待する。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	住吉屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	HOS株式会社
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		65.0%
達成率		81.3%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		74.5%
達成率		93.1%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		
年度実績		
達成率		

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	79,932	104,125	-24,193
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	40,402	39,104	1,298
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

令和6年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
業務代行料	実績	103,265,000	84,687,448	1,507,000	修繕費精算金計上
	計画	101,758,000	73,524,000		
利用料金収入	実績	29,308,690	32,673,255	-5,050,310	利用機会減数による減収
	計画	34,359,000	35,123,820		
その他収入 (自主事業収入)	実績	25,310,213	33,840,079	-4,836,787	計画との自主事業枠、価格単価の乖離。 ※前管理者の事業維持のため
	計画	30,147,000	62,332,000		
合計	実績	157,883,903	151,200,782	-8,380,097	
	計画	166,264,000	170,979,820		

支出		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
人件費	実績	41,732,380	41,586,959	-7,943,620	作業効率化により費用削減・アルバイト配置を社員間でカバーし削減
	計画	49,676,000	56,326,781		
物件費	実績	103,346,737	94,232,883	-504,263	全社統括高圧契約により単価減により減額 (水光熱費)
	計画	103,851,000	101,328,828		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	4,983,641	17,912,694	-7,723,359	事業参加数未達による経費の減
	計画	12,707,000	13,342,211		
合計	実績	150,062,758	153,732,536	-16,171,242	
	計画	166,234,000	170,997,820		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	81.3%	C	
利用者満足度（トレーニング室）	93.1%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
1.水光熱費 ・状況を見ながら不要エリア都度消灯 ・強制シャワーの水量調整 ・各シャワーブースの水量調節（水量24.7%削減） ・翌日の天候（気温）を確認し、空調のON/OFF時間帯を指示 ・外気温と室温を確認し空調電源ON・OFFを実施 ・体育館定期清掃時、カーテン開閉実施 ・施設管理担当との定期打合せにて無駄な箇所が無いか確認 ・節電に対する職員意識醸成活動の実施（見える化） ・全エリアに節水バルブを設置し、適切な水量を維持しているか定期点検を実施しています。	B	
2.消耗品費 ・消耗品や備品は、販売額を比較した上で購入		
3.人件費 ・研修時は複数名で行い、実施回数を減らす。 ・動画研修も活用し、研修担当の時間を減らす。 ・トレーニング室は時間帯に応じて配置人数を変更し、人員過剰にならないように対応。 ・事務業務の効率化、セクション配置とシフト作成の工夫による無駄な人員削減		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

- ・自主事業教室の案内を各教室ごとに作成・掲示。人目に触れる形で施設内で開催内容が分かるように実施。
- ・優先利用の打ち合わせでは、利用団体様の要望を極力取り入れるスタンスを取り入れ、ご満足の声をいただいた。
- ・利用日前日にプログラム等の大会備品の預かり、施設南西部の扉の開放許可を行い、荷物の搬出入が行いやすくなったり喜びの声を頂戴いただいた。
- ・初めて利用される団体様には、同じ種目や規模の場合に「このように利用されていました」
「ここに受付スペースを設けた方が良い」といった提案を施設側から提案し、ご満足いただいた。
- ・施設入口に開館・利用時間のサイン、当日施設予約されている種目・時間帯・場所を一覧で分かるように掲示。
- ・トレーニングマシンが完全リニューアルとなり、利用者からご満足のお声を頂戴いただいた。
- ・前年度より発生していた、プール内ジャグジー故障による使用不可の状況が、年度を跨ぎいつ使用出来るようになるのかという声を多数いただいたため、現状の不具合状況を告知する掲示を館内にしました。
- ・地下1階(トレーニング室階)更衣室の盗難が発生するかもしれないと、不安のお声があったため、トレーニング室内に貴重品ロッカーを設置しました。
- ・プールで泳いでいる最中に追い越し行為をされ、危険を感じたというお声もあり、コースごとの利用案内に「追い越し禁止」等を記載し、より明確に禁止事項をお知らせしました。

6 外部専門家意見

管理運営の成果・実績とする利用者満足度が目標を大きく下回っており、この状況について原因をどう分析しているか聞いてみたい。昨年度からジャグジーが故障していたとはいえ、昨年度は目標を上回っており指定管理者の変更が影響していると言わざるを得ない。施設利用者も昨年度と比較し大幅に減少しており、この結果を真摯に受け止め、対策を検討されたい。

収支については、黒字となっているため一定評価はできるが、当初想定されていた施設の現状が異なり自主事業も予定どおりに実施できず、その結果経費も圧縮されているように見受けられるため、指定管理者期間が2年目となる次年度は、抜本的な対策を検討し実施していただきたい。

民間事業者は、効率的な施設の運営管理や柔軟なサービスの提供などの強みを活かして施設の魅力向上や新規顧客の獲得に期待する。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	C	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	